

# 住民の声を無視した井戸掘削工事反対！

**「これ以上、家が傾いたら大変！  
生活ができなくなる！」**

JR東海は、摂津市民の声を無視して新幹線の鳥飼車両基地での地下水くみ上げのための井戸掘削工事を強引に進めています。その背景には、JR東海が進めているリニア中央新幹線建設と大きく関係していると思われます。職場内では、あらゆる面で「経費削減」を推し進めています。井戸・地下水の使用も、同じ目的だと言えます。他方では、リニア建設費(935億円)の増額が発表されてます。そんな中で急浮上したのが鳥飼車両基地の井戸の掘削計画です。

## 地域住民の生活を脅かす 企業に発展はない！

地本は、今回の井戸問題を深刻に受け止め、地域住民(鳥飼の新在家地区)の方に、現状とこれまでの経緯を聞きに行きました。

その結果、明らかになったのは、30年前に建てた家が傾いてしまって、今では隣の家と屋根が接触して空が見えなくなっている。

家の中は、一部が傾き、ピンポン球やペットボトルさえ転がるようになってしまった。部屋の出入り戸は、閉めでも勝手に開いてしまう。

これが地域住民の現状です。このまま、目と鼻の先の鳥飼車両基地で地下水のくみ上げが開始されれば、この地域の生活環境がどうなるのか想像が付きまします。これがJR東海会社が進めている鳥飼車両基地での井戸掘削計画です。

みんなで反対の声をあげていきましょう！！

